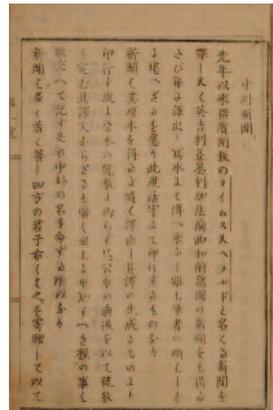


★本の大きさについて★

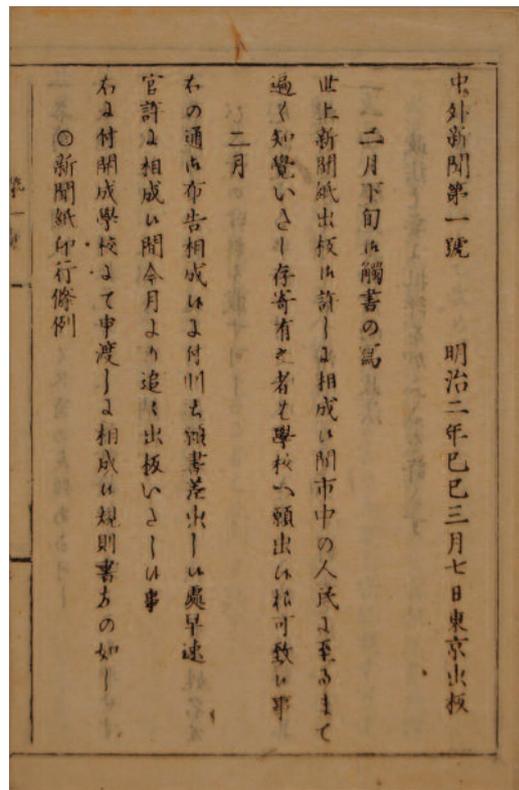
半は半紙判、洋装本の菊判（A5）に相当するもの。中とあるは美濃半截、洋装の四六判（B6）に相当。小は半紙半截以下のもの。大は美濃判、又はそれ以上の大形本。横は横綴本を指し、三ッ切は美濃判や半紙判を横に三つに截ったものを指します。

001 中外新聞 1～22・31～40 號合本 柳河春三編 慶應 4 半 2冊 品切れ
 =第1號の表紙欠、内 35・37・38・40 號が木活字版



=木活字版は 1.12.14.15.18.20.22.24.25 號 美本 僅か虫損

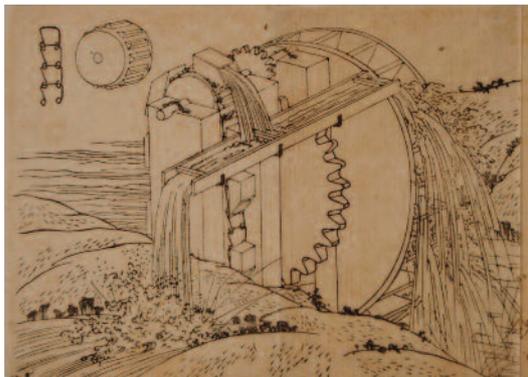
冠すが如く官准、福地源一郎の筆禍事件を發端とする新聞紙印行條令以降は新政府の言論彈圧により新聞雜誌の發行が極端に少なくなった。幕末から發行されていた殆どの新聞雜誌は姿を消したが、中外新聞は柳河の情熱により柳河が死すまで繼續して發行された。しかしその傳存部數は江戸版と較べて極端に少ない。



<木活字の丁>

- 003 萬國新聞紙 第3集 横濱八十三番發兌 慶應3年
 =英國教師ペーリー先生編 表紙下方破れ 卷首小欠字
- 004 利國新撰 第1卷 筭 水車圖入 慶應4年閏4月

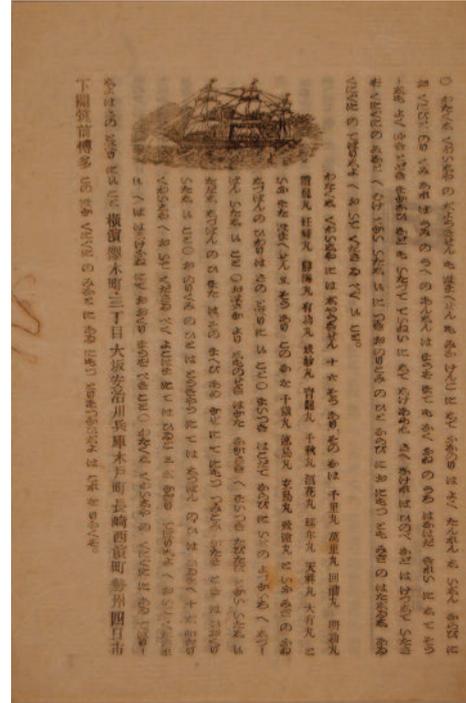
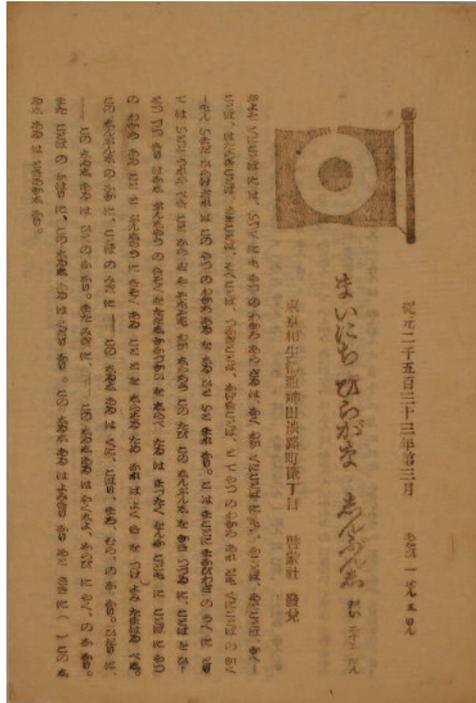
- 大1冊 20,000
- 中1冊 8,500



005 まいにち ひらがな しんぶんし 明治6年刊 半6冊 品切れ

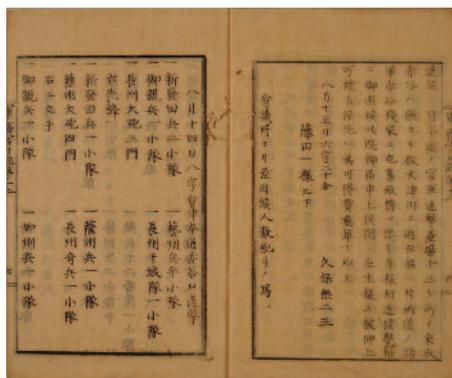
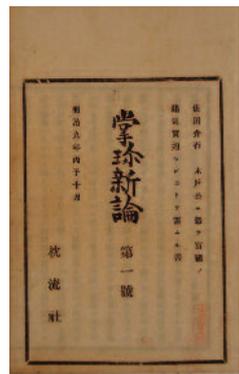
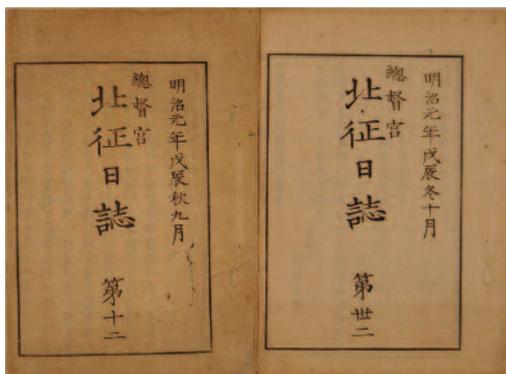
=第 20.22.23.24.25.27 ばん 前島密編輯發行 神田淡路町啓蒙社

全文特殊なひらがな金属活字で印刷された新聞。後にも先にもこの活字を使った印刷物の例を見ないと云う。前島の持論「漢字御廢止之儀」を實踐した印刷物として名高い。本邦新聞紙における屈指の珍新聞でもある。



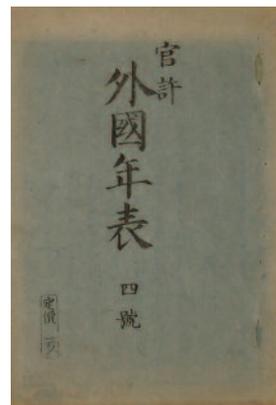
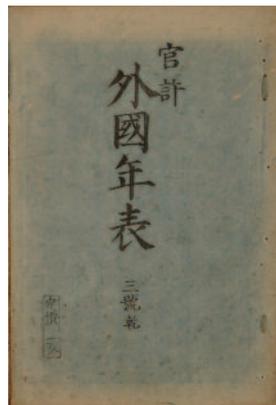
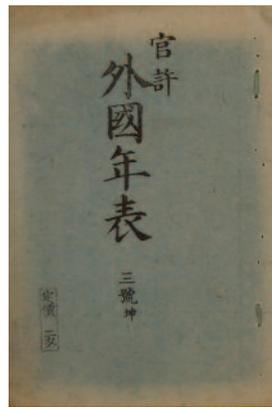
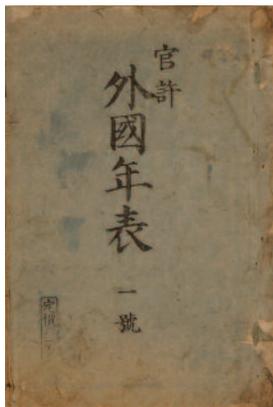
007 総督宮 北征日誌 第12~32號 新發田／浜崎喜助 帙入 僅か虫 明元 半21冊 品切れ

008 掌珍新論 第1・2號(終刊) 合本 藤田古梅編 明9 半1冊 85,000
 =枕流社 神奈川県下武州多摩郡長淵村、現青梅市で発行印刷された政論雑誌。創刊・第2號にて廢刊となった。



009 官許 外國年表 第一・三乾・三坤・四號 慶應3年序 中4冊 95,000

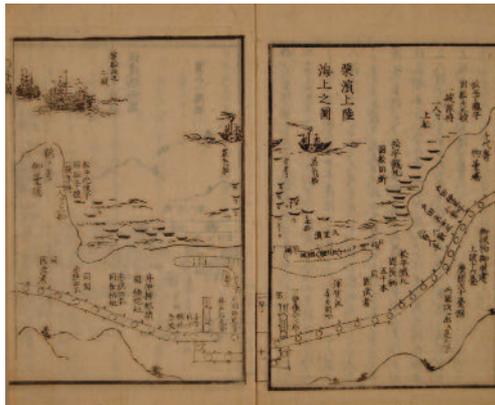
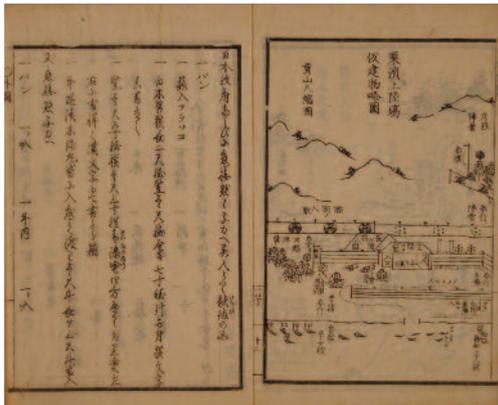
=原貫山編 明治2年2月(第四号) 寶集堂 大和屋喜兵衛發兌
7ページ参照



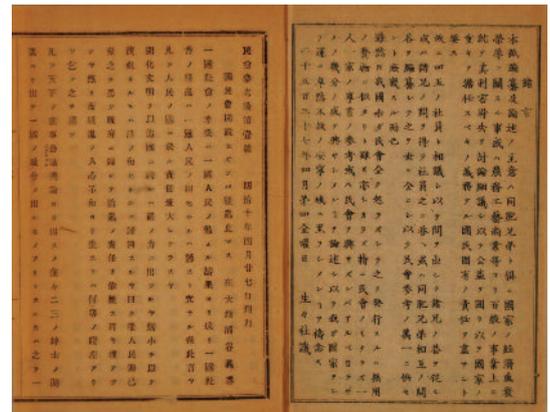
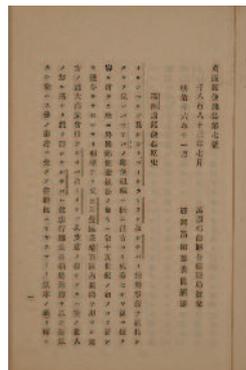
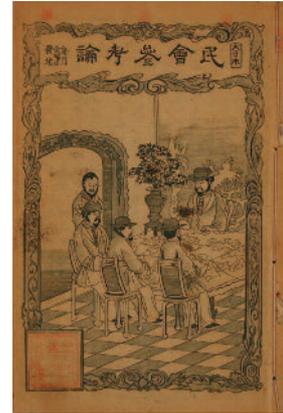
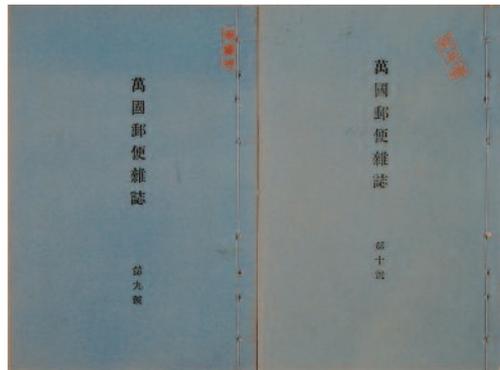
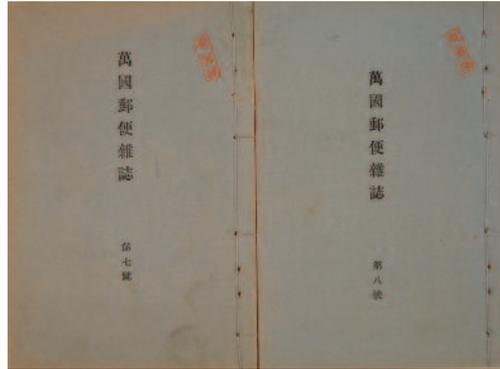
外國年次華覽

原 賈山編

此年九月十五日... 十一月... 十二月... 賈山山人原氏記

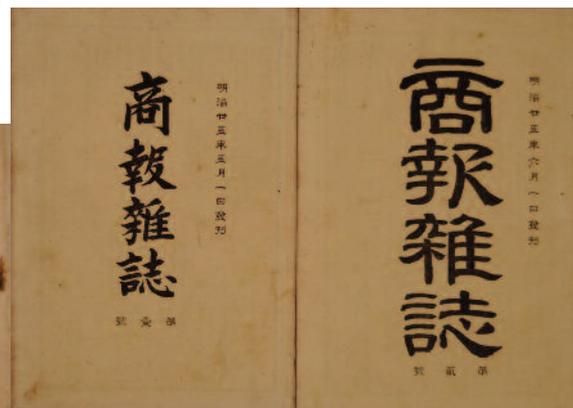
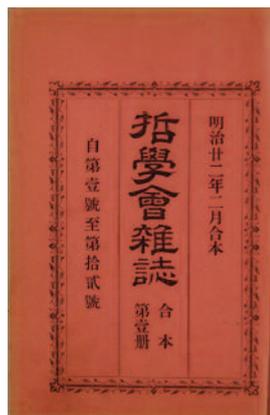


- 013 民會參考論 1~7號 合本 生々社 明10 四六判1冊 品切れ
 =與野文四郎編 津田敬之局長 京都政論雜誌
- 014 萬國郵便雜誌 7~10號 美本 明16 四六判4冊 50,000
 =驛通局編纂委員翻譯 萬國郵便聯合總理局發兌

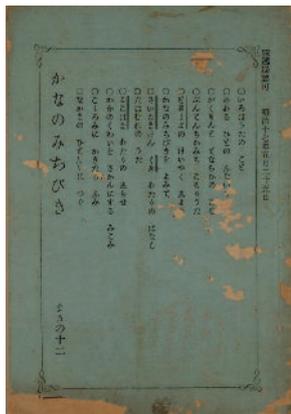


015 商法雜誌 創刊號～161 號の内欠號有り 明 25～明 38 134 冊 150,000
 =久保田音次郎編刊 號外 2 冊有り

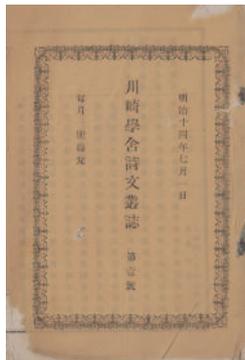
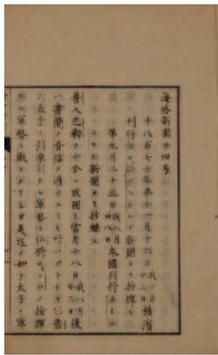
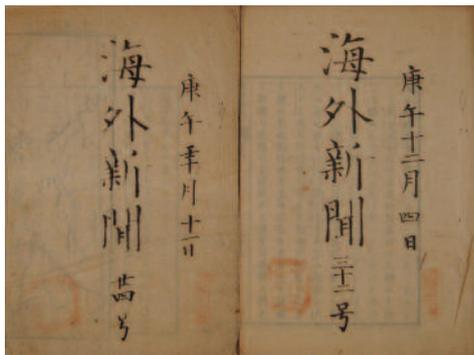
016 哲學會雜誌 第 1・2 冊 (1～24 號) 哲學書院 明 21 四六判 2 冊 品切れ
 =加藤弘之會長 外山正一副會長 井上圓了編

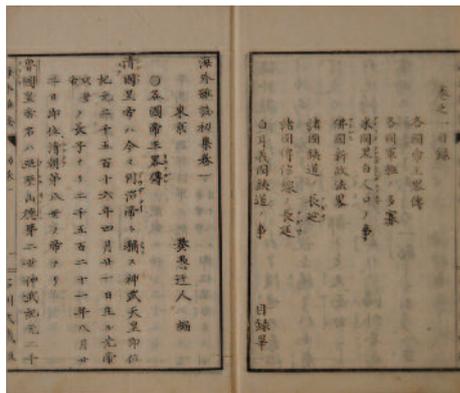
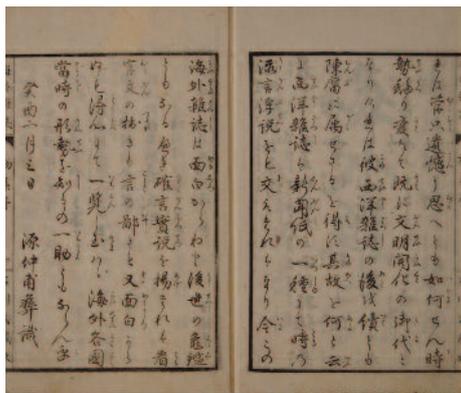


- 017 かなのみちびき まぎの十二 森田荘蔵編 明 17 四六判 1 冊 5,000
 =かなのくわいつきのぶじむしよ 少虫
- 018 名家 演説集誌 1号~11号の内、第5号欠 明 14 四六判 10 冊 30,000
 =渡邊隆編 斬新堂 表紙に少虫
- 019 明治之輿論 20~26 號合本 三澤綱藏編 明 22 菊判 1 冊 品切れ
- 020 繪入朝野新聞 石原烈編 明治 17 年 10 月 3 日~12 月 21 日 10 部 5,000
 =508・509・511・512・513・518・522・527・531・574 號



- | | | | | | | |
|-----|------------------------------|-------|-------------|-------|--------------|--------------|
| 021 | 海外新聞 | 中外堂發兌 | 紀伊國屋源兵衛藏版 | 明 3 | 半 8 册 | 15,000 |
| | =第 24・25・27・28・29・30・31・32 號 | | | | | |
| 022 | 生徒 第 3 卷 1 號 | | 加藤孫治郎編 | 成章館 | 明 24 | 菊判 1 册 品切れ |
| 023 | 少年園 第 1 卷 11 號 | | 高橋七郎編 | 山縣順發行 | 明 22 | 菊判 1 册 3,000 |
| 024 | 埼玉小學雜誌 第 1・2 號 | | 熊谷町/江原近平編 | 明 24 | 菊判 2 册 8,000 | |
| 025 | 鐘乃響 創刊號・第二號 | | 水戸市/茨城縣消防義會 | 大 8 | 菊判 2 册 3,500 | |
| 026 | 川崎學舍詩文叢誌 第 1~6 號 | | 虫 川崎義門編 | 明 14 | 中合 1 册 6,000 | |
| 027 | 上毛酒造杜氏研究會會報 第壹號 | | 渡邊太平編 | 明 44 | 菊判 1 册 品切れ | |



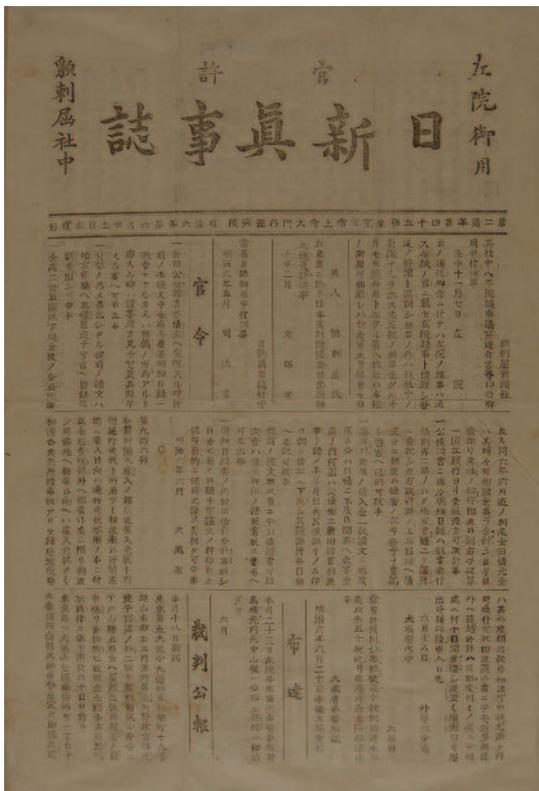


028 海外雜誌 初集卷一

纂 石川寧靜齋板 明6

中1册 50,000

=源仲甫彝序 翰林堂/福田屋幸七發行



029 官許 日新眞事誌 第二周年第四十五號・附録

明6

2枚 30,000

=左院御用/貌刺屈(ブラック)社中 和紙兩面木活字印刷 紙面は現代の新聞とあまり変わらない大判紙面

030 中外新聞 外篇

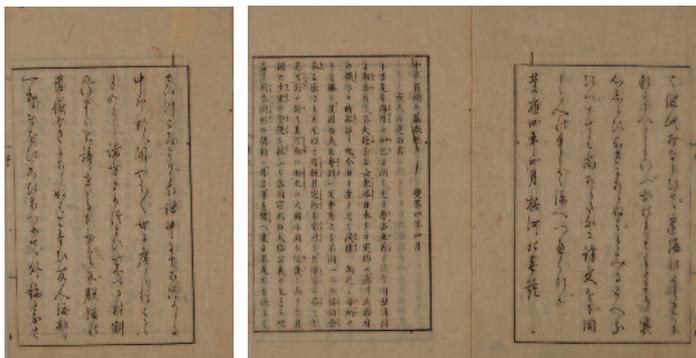
柳河春三序 慶應4年4月～全6月 半21冊 95,000

=第1～5・7～15・17～23號(終刊) 數號やや虫多し

全冊の表紙に「無盡/藏印」の朱印が押捺されている。これは沼津藩の洋學者渡部一郎のものである。第1號にある柳河の序文に記されている通りに渡部一郎が編纂したもので、本文の筆蹟も渡部一郎の著書と同じもので渡部一郎の筆版と思われる。

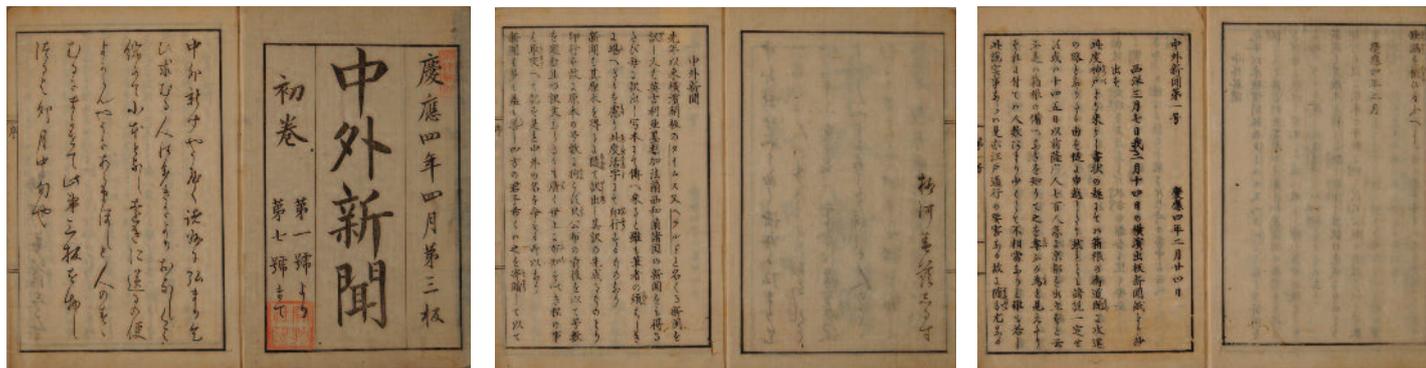


<第13號に綴じ込まれる柳河春三画賛の摺物 ただし虫喰い>



031 中外新聞 初卷 1～7號 題簽欠 柳河春三序 慶應4 中1冊 15,000

=見返しに第三板と刻す。本来中外新聞は半紙判であるが、これは地方で賣捌するために小形化して合本、運搬の利便性を考慮したもの。



032 中外新聞 卷三 第14～20號

籤 慶應4年間4月 中1冊 15,000

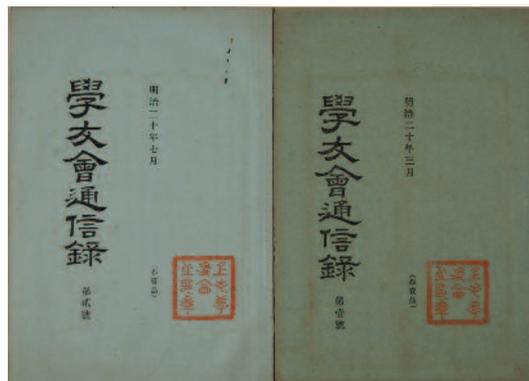




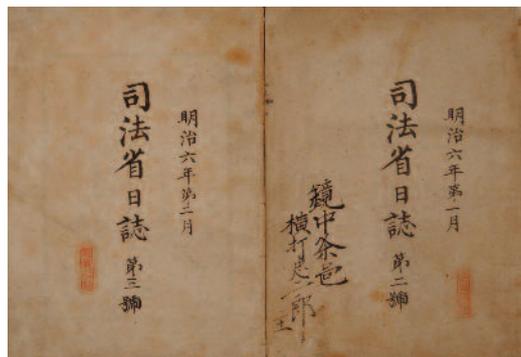
- 033 農業雑誌 津田仙編輯長 十文字信介編 明9 菊判15冊 品切れ
 =19~22・24・27~31・33~36號 東京麻布學農社
- 034 饗宴 創刊號~4號 嘉門安雄編 日本書院 昭21 菊判4冊 5,000
 =つだそうきち・中野好雄・三好達治・日夏耿之助・北原武夫他
- 035 禁酒之日本 小鹽完次編 日本國民禁酒同盟 昭15 菊判20冊 品切れ
 =第252~277號の内、欠有り。



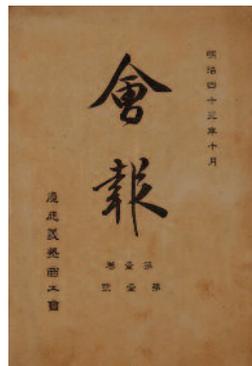
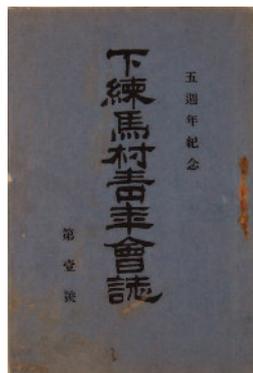
- 038 學友會通信錄 第壹・貳號 橋倉次雄編 堀口昇 明 20 四六判 2冊 品切れ
 =上毛學友會假事務所 大西秀治・梅の舎主人 小屋保治他
- 039 日本織物公報 第壹號 尾崎兵吉編 明 37 菊判 1冊 5,000
- 040 染工之友 第壹卷 蓑輪道之輔編 實用社 明 33 菊判 1冊 品切れ



- 041 東京日々新聞 170~174 號 日報會社 明 5 5 枚 30,000
 =木活字版 和紙片面印刷
- 042 司法省日誌 第 2・3 號 福田兵四郎・辻金太郎 明 6 四六判 2 冊 10,000
- 043 ROMAJI ZASSHI 21~27go 合本 羅馬字會 明 20 菊倍判 1 冊 品切れ
 =矢田部良吉・榎本武揚・チェンバレン・外山正一等 表紙は肉筆
- 044 群馬新誌 第 47 號 山田久彌 前橋堅町／廣文社 明 12 中 1 冊 品切れ

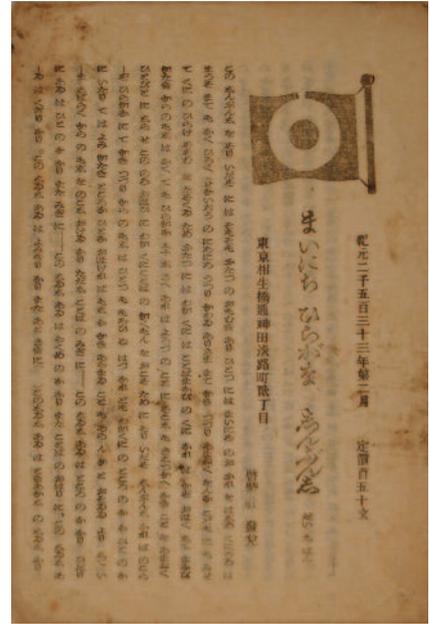
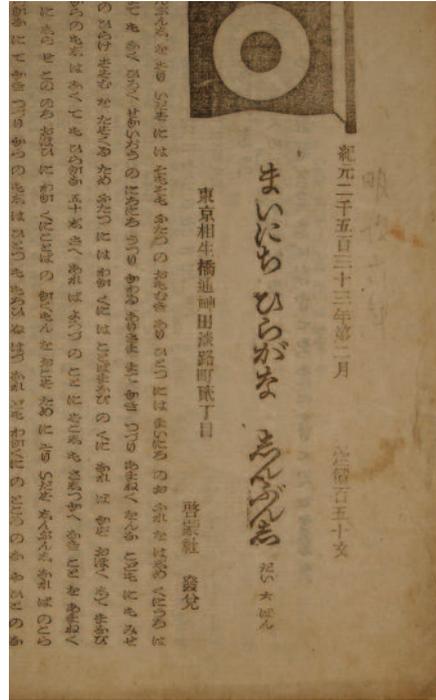
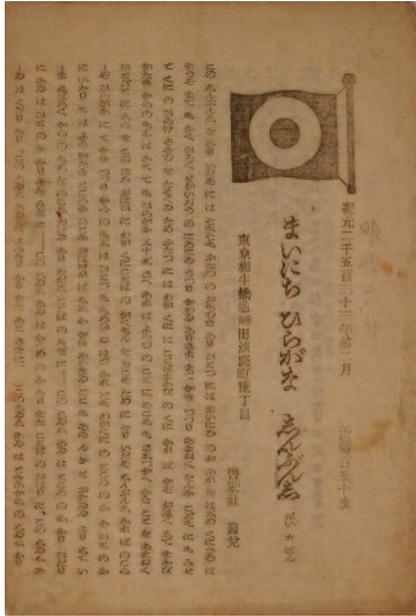


- 045 下練馬村青年會誌 第1號 五周年紀年 明43 菊判1冊 品切れ
- 046 孰是孰非 第1號~9號 合冊 井田薰編 筆誠會 明22 菊判9冊 18,000
=思軒居士と清風大人の詩歌論を讀む他
- 047 慶應義塾商工會會報 第壹卷第壹號 築山清之助編 明43 菊判1冊 3,000
- 048 新社會 第2號~8・10號 堺利彦編 賣文社 大4 菊判9冊 15,000
=片山潜・石川三四郎・高島素之・山川均・久津見藏村他 第10號表紙欠
- 049 通俗教育新聞 第49~55號 鶴橋愛次郎編 明21 7部 15,000
=社長/鶴橋國太郎 タブロイド判
- 050 花月新誌 91~155號 少虫 合冊 明13~明17 四六判6冊 品切れ
=社長/成島柳北 磯部節編輯印刷 朝野新聞社賣捌





- 051 女新聞 第95~116・119・120號 明23 24部 150,000
 =嵯峨準一編輯 鈴木半三郎發行兼印刷 東京下谷區/女新聞社 合綴
- 052 渡米雜誌 第10年1~11號 渡米協會 明39 11冊 200,000
 =渡米協會長/片山潛 渡米雜誌主幹/山根吾一

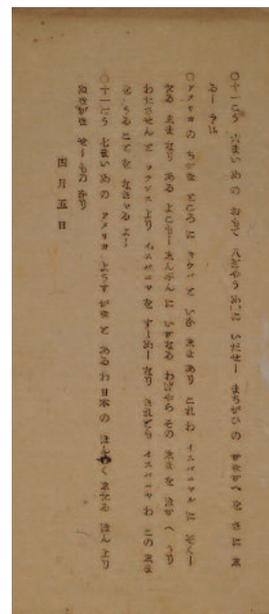
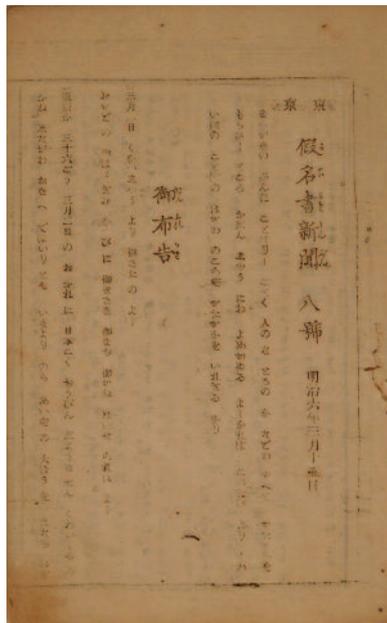


053 まいにち ひらがな ぜんぶん志

半2冊 250,000

=だい六ばん だい九ばん 前島密編輯發行 啓蒙社發兌 金屬活字版 紀元2533年2月(明治6)刊

前島の持論「漢字御廢止之儀」を實踐した平仮名新聞。明治初年に於ける平仮名新聞が第一番にこの『まいにち ひらがな ぜんぶん志』で第二番は濱田彦藏の『東京 假名書新聞』とされる。一説によると今まで確認される傳本は早稲田大學が所藏する「だい七ばん」が一番若い號で、次に「だい八ばん」を日本屈指の新聞コレクター羽島知之氏の所藏とされ、今回の「だい六ばん」と「だい九ばん」は共に新出資料であり、「だい六ばん」が現在のところ最若の號となる。



054 東京 假名書新聞 第8號

明治6年3月15日

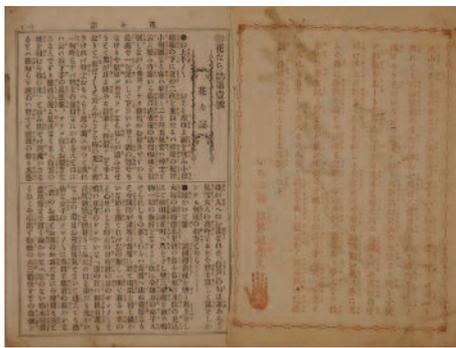
半1冊 品切れ

=ジョウセフ・ヒコ（濱田彦藏）編 表紙と裏表紙にあたる1枚が整版。本文は5號大の金属活字版。第11號の訂正おことわり摺1枚入。本紙に濱田彦藏の名は記されていないが、ヒコの未亡人の銀子の證言により明らかになっている。それが證據に本邦新聞の嚆矢であり元治元年刊とされるヒコの『新聞誌』の第5號より改題したと云う『海外新聞』に表紙圖案がよく似ている。外枠の様と帆船と蒸氣船が浮かぶ灣の景色の向きが違うもののそっくり同じで、本紙は山が外題の左に位置するが『海外新聞』では右に位置する。

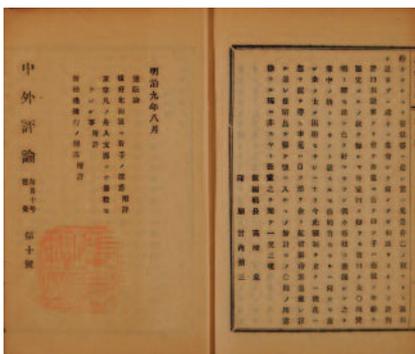
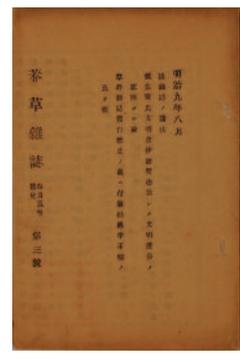


- 055 日本之教學 内山正如編 大橋佐平發行 明21 菊判11冊 品切れ
=第7・8・9・11・12・14~19號 南條文雄・井上圓了・フルベッキ・デフォレスト
ト他
- 056 趣味本位 變態知識 廢姓外骨主筆 半狂堂 大13 半12冊 28,000
=第1~12號 第2號の表紙欠 大和綴
- 057 語學 竹田顯義編 語學協會事務所 明41 菊判19冊 15,000
=第2輯第1號~10號・12~2號 總長/金子子爵 會長/和田垣博士
- 058 方圓珍聞 第31號 兩馬良之助編 和歌山方圓社 明15 菊判1冊 品切れ
- 059 小學教文雜誌 第11~21號・附録 村山義行編 明13 四六判合1冊 15,000
- 060 東洋哲學 1編1號~3編5號迄揃 明27~明29 菊判29冊 品切れ
=井上圓了編刊 哲學書院 秀英舎第一工場印刷

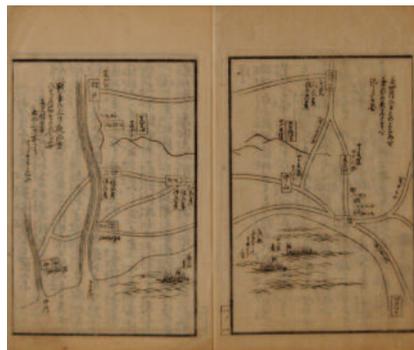
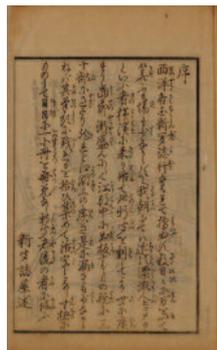
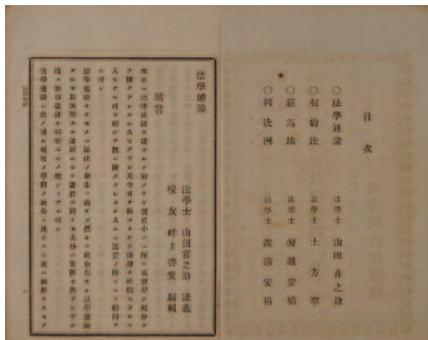




- 061 花たらし 第1・13號 艶文社 明23 四六判2冊 20,000
 =いろは翁假名垣魯文補助 假名垣魯文序 霧垣夢文擔任 大槻銃治朗編
- 062 かなのてかみ みやじまやすし編 明21~明23 菊判9冊 品切れ
 =第25・47~54ごう たかはし志ようまつ發行印刷 かなのくはい
- 063 吹寄謎繪 風流珍聞 第2號 環翠社 明10 四六判1冊 15,000
 =篠田久次郎編 松本董仙社長



- 064 寄笑新聞 第4号 應需芳年画 橋爪錦造編 明8 半1册 25,000
=孔子郎・釋迦藏・耶蘇八の閉口
- 065 信敬雜誌 第2號 高松保郎社長 弘通社 明14 中1册 5,000
=菊地清甫編
- 066 官准 類聚新聞 第4號 石村貞一 明教書肆 明10 中1册 5,000
- 067 奔草雜誌 第3號 波多野克己社長 自主社 明9 中1册 3,000
- 068 中外評論 第1號~11號 合本 高橋克編 明9 中1册 10,000



069 第壹年級 英吉利法律講義録 明19～明20 四六判35冊 品切れ

=第1號～36號ノ内第14號・20號欠・第6號だぶり。

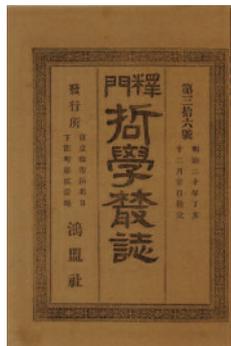
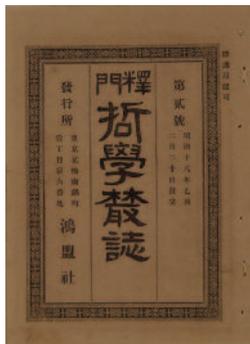
英吉利法律學校。持主／増島六一郎。澁谷慥爾編。明治18年7月に初代校長となつた増島六一郎らによつて創立された中央大學の前身。初代幹事に澁谷造爾。

070 海陸新聞 第一 新聞誌屋序 慶應四年刊 中1冊 10,000

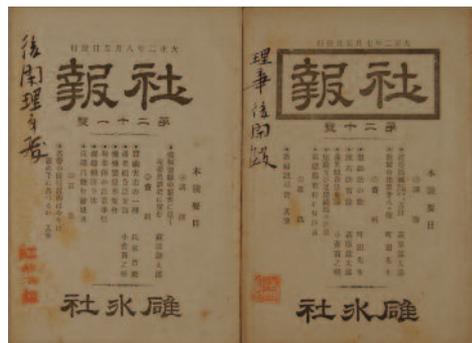
071 新聞事略 第一號 慶應四年閏四月發行 中1冊 5,000

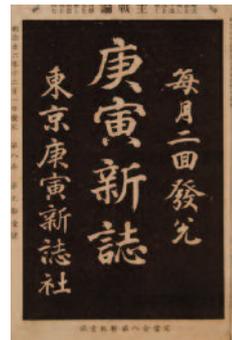
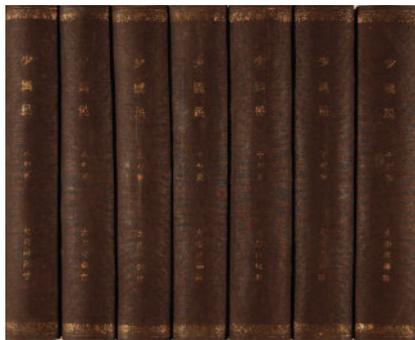
072 諷歌新聞 卷第1 井上文雄編 慶應四年刊 中1冊 品切れ

=宮武外骨ニヨル覆刻版 (昭和二年六月上旬刊)



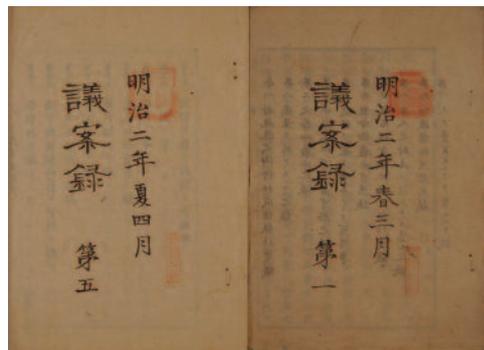
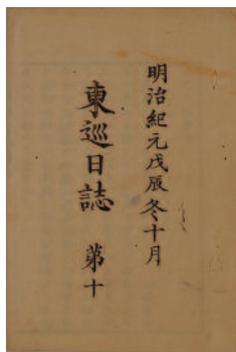
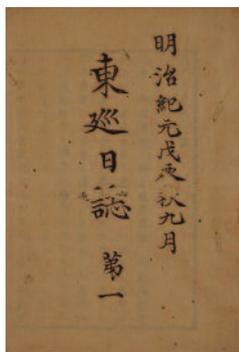
- 073 繪入 吾つま新聞 第23・26號 本橋義孝社長 明14 半2冊 品切れ
 =江田宗壽編 克諧社
- 074 關東實業雜誌 第5～9號 佐藤一誠編 明34 菊判5冊 15,000
 =宇都宮／關東實業雜誌社
- 075 釋門 哲學叢誌 第2～20・22～36號 明18～明20 四六倍判3冊 品切れ
 =持主／大内青巒 藤田祐眞・蘆津實全編 美本 合冊
- 076 少年文庫 第5卷20號 裏紙欠 田中芳男 明治 四六倍判1冊 3,000
- 077 碓氷社社報 第12・21號 小菅寅之輔編 大2 菊判2冊 品切れ



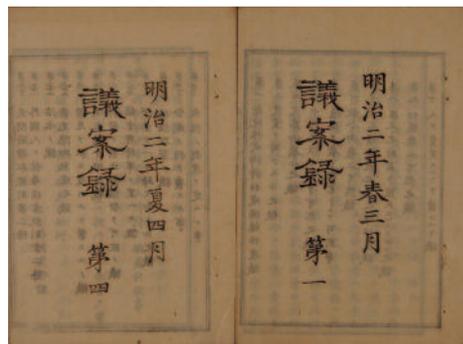
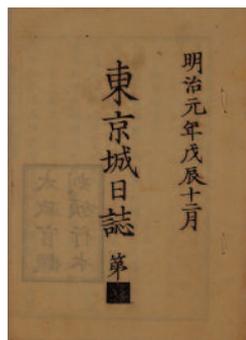
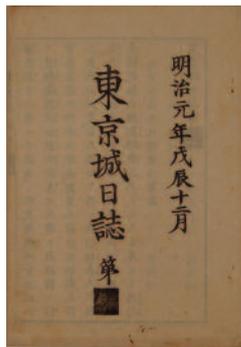
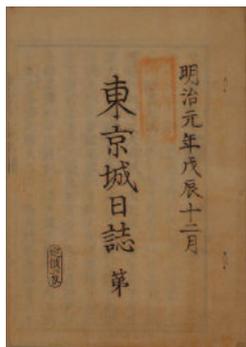


表紙 (福澤諭吉翁)

- 078 少年國民『小國民』改題 明29~明31 菊判10冊・四六倍判1冊 品切れ
 =第8年1號~24號・第9年1號~17號・19號~26號・第10年1號~26號
 高橋省三編 學齡館 クロス装釘 美本 全冊表紙附
- 079 庚寅新誌 美本 庚寅新誌社 明25~明27 菊判3冊 60,000
 =第64・65・67~80・81~90號・附録・91~98號・附録

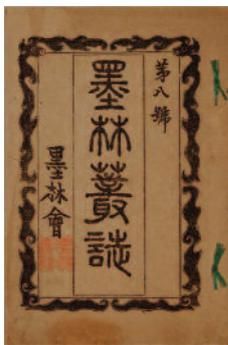


081 東京板

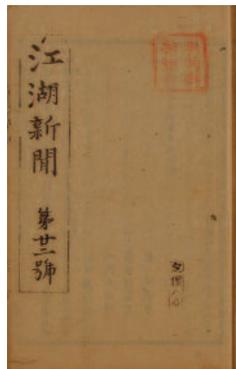


082 京都板

- | | | | | | | |
|-----|---------------|----|--------|---------|------|--------|
| 080 | 東巡日誌 第一～第十 | 少虫 | 村上勘兵衛他 | 明元 | 半10册 | 25,000 |
| 081 | 東京城日誌 第一～第十 | | | 明治元年十二月 | 半3册 | 15,000 |
| 082 | 東京板 議案録 第一～第五 | | 上州屋惣七他 | 明2 | 半5册 | 15,000 |
| 083 | 京都板 議案録 第一～第四 | | 村上勘兵衛他 | 明2 | 半4册 | 10,000 |



- 084 墨林叢誌 第1・4・8號 碓氷郡／墨林會 明22 中3冊 品切れ
 =碓氷郡原市／山本祝三編刊 第8號染み
- 085 銀行集會 理財新報 1～8號 福地源一郎編 明11 四六判8冊 15,000
 =第8號の末尾破れ少し欠損あり。
- 086 大日本農會報告 第5～90號の内 明14～明22 菊判81冊 品切れ
 =幹事總代／岩山敬義・田中芳男・岡毅他 録事／半井榮・竹尾忠男他
- 087 無遠慮 第5號 久我懋正編 雄飛社 明23 菊判1冊 3,000
- 088 東洋學藝雜誌 第52～57號合綴 小柳津要人編 明19 四六倍判1冊 6,000



089 江湖新聞 第一號～第廿二號（發禁）挿
 =福地源一郎編。表紙に「無鳥郷／雜報局」朱印。福地櫻痴が戯作者条野傳平（山々亭有人）らの助力得て出版した新聞で、その内容から明治政府の原論彈圧第一號となりこの第廿二號で發禁處分となる。以來明治政府の新聞雜誌に對する取り締まりは厳しくなり殆どの新聞雜誌の板木などを没収し、柳河春三の『中外新聞』をはじめ「官准」と冠して號も第一號からと改めた。慶應四年閏 中合2册 品切れ



090 月とスツポンチ
 =第二・五・七・八・九(表紙欠)・十一號合本。篠田久治郎編 興聚社 明11~明12 四六倍判1册 品切れ
 假名垣魯文・万亭應賀他。表紙繪/河鍋暁齋画/彫刻會社鉛版。少虫。